

CASBEE-広島 2014年版			■使用評価マニュアル：CASBEE-広島 2014年版			
広島市立大学国際学生寮(仮称)新築工事			■評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)			
スコアシート			実施設計段階			
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						2.7
Q1 室内環境			0.40		-	3.0
1 音環境		2.0	0.15	2.8	1.00	2.5
1.1 騒音	遮音性能＝Dr50	3.0	0.50	3.0	0.50	
1.2 遮音		1.0	0.50	2.7	0.50	
1 開口部遮音性能		1.0	1.00	1.0	0.30	
2 界壁遮音性能		-	-	4.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-	3.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	3.0	0.20	
1.3 吸音		-	-	-	-	
2 温熱環境		2.3	0.35	2.3	1.00	2.3
2.1 室温制御		1.7	0.50	1.7	0.50	
1 室温		1.0	0.63	1.0	0.63	
2 外皮性能		3.0	0.38	3.0	0.38	
3 ゾーン別制御性		-	-	-	-	
2.2 湿度制御		3.0	0.20	3.0	0.20	
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	0.30	
3 光・視環境		3.1	0.25	3.6	1.00	3.4
3.1 昼光利用	過半の共用部：2.30～2.50% 過半の個室：6.35～7.00%	3.6	0.30	4.0	0.30	
1 昼光率		4.0	0.60	5.0	0.50	
2 方位別開口		-	-	3.0	0.30	
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.20	
3.2 グレア対策	個室：カーテン+庇(バルコニー)	3.0	0.30	4.0	0.30	
1 昼光制御		3.0	1.00	4.0	1.00	
3.3 照度		3.0	0.15	3.0	0.15	
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	0.25	
4 空気質環境		3.6	0.25	3.8	1.00	3.7
4.1 発生源対策	内装材は全てF☆☆☆☆を使用	4.0	0.60	4.0	0.63	
1 化学汚染物質		4.0	1.00	4.0	1.00	
2 アスベスト対策		-	-	-	-	
4.2 換気	過半の個室において室面積の1/6以上の窓	3.0	0.40	3.6	0.38	
1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33	
2 自然換気性能		-	-	5.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33	
4.3 運用管理		-	-	-	-	
1 CO ₂ の監視		-	-	-	-	
2 喫煙の制御		-	-	-	-	
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	2.8
1 機能性		3.0	0.40	2.0	1.00	2.3
1.1 機能性・使いやすさ	個室の天井高2.6m	3.0	0.40	1.0	0.60	
1 広さ・収納性		-	-	-	-	
2 高度情報通信設備対応		-	-	1.0	1.00	
3 バリアフリー計画		3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性		3.0	0.30	3.5	0.40	
1 広さ感・景観		-	-	4.0	0.50	
2 リフレッシュスペース		-	-	-	-	
3 内装計画		3.0	1.00	3.0	0.50	
1.3 維持管理		3.0	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保	3.0	0.50	-	-		
3 衛生管理業務		-	-	-	-	
2 耐用性・信頼性		3.0	0.30	-	-	3.0
2.1 耐震・免震	床＝タイルカーペット、壁・天井＝ビニールクロス	3.0	0.50	-	-	
1 耐震性		3.0	0.80	-	-	
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.3	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上材の補修必要間隔		2.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上材の更新必要間隔	主要な用途上位3種の、2種以上にB以上を使用しEは不使用	4.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		5.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-	

2.4 信頼性	1	空調・換気設備		2.6	0.20	-	-	
	2	給排水・衛生設備		3.0	0.20	-	-	
	3	電気設備		2.0	0.20	-	-	
	4	機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	
	5	通信・情報設備		3.0	0.20	-	-	
	6	通信・情報設備		2.0	0.20	-	-	
3 対応性・更新性				3.0	0.30	3.6	1.00	3.3
3.1 空間のゆとり				-	-	4.2	0.50	
	1	階高のゆとり	階高＝3.1m	-	-	5.0	0.60	
	2	空間の形状・自由さ		-	-	3.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり				-	-	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性				3.0	1.00	-	-	
	1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
	2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
	3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
	4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
	5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
	6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)				—	0.30	-	-	2.2
1 生物環境の保全と創出				1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮				3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮				2.5	0.30	-	-	2.5
	3.1 地域性への配慮、快適性の向上			3.0	0.50	-	-	
	3.2 敷地内温熱環境の向上			2.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性				—	-	-	-	3.3
LR1 エネルギー				—	0.40	-	-	3.4
1 建物外皮の熱負荷抑制				3.0	0.20	-	-	3.0
2 自然エネルギー利用				3.0	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化			BEI 非住宅 0.90 住宅(専有部) 1.05	3.9	0.50	-	-	3.9
	集合住宅以外の評価(3a.3b)			1.0	-	-	-	
	集合住宅の評価(3c)		LED照明の採用	3.9	1.00	-	-	
4 効率的運用				3.0	0.20	-	-	3.0
	集合住宅以外の評価			-	-	-	-	
	4.1	モニタリング		-	-	-	-	
	4.2	運用管理体制		-	-	-	-	
	集合住宅の評価			3.0	1.00	-	-	
	4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
	4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
LR2 資源・マテリアル				—	0.30	-	-	3.4
1 水資源保護				3.4	0.20	-	-	3.4
	1.1	節水	自動水栓・節水型機器の採用	4.0	0.40	-	-	
	1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
	1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
	2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減				3.6	0.60	-	-	3.6
	2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10	-	-	
	2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20	-	-	
	2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		—	3.0	0.20	-	-	
	2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		押出ポリスチレンフォーム保温版、再生クラッシュラン、ビニル床シート	5.0	0.20	-	-	
	2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.10	-	-	
	2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		OAフロア、軽鉄+仕上材	5.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.0	0.20	-	-	3.0
	3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30	-	-	
	3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70	-	-	
	1	消火剤		-	-	-	-	
	2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-	
	3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境				—	0.30	-	-	3.0
1 地球温暖化への配慮			ライフサイクルCO2排出率＝89%	3.4	0.33	-	-	3.4
2 地域環境への配慮				2.6	0.33	-	-	2.6
	2.1 大気汚染防止			3.0	0.25	-	-	
	2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50	-	-	
	2.3 地域インフラへの負荷抑制			1.6	0.25	-	-	
	1	雨水排水負荷低減		-	-	-	-	
	2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.33	-	-	
	3	交通負荷抑制		1.0	0.33	-	-	
	4	廃棄物処理負荷抑制		1.0	0.33	-	-	
3 周辺環境への配慮				3.0	0.33	-	-	3.0
	3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
	1	騒音		3.0	1.00	-	-	
	2	振動		-	-	-	-	
	3	悪臭		-	-	-	-	
	3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40	-	-	
	1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
	2	砂塵の抑制		3.0	-	-	-	
	3	日照障害の抑制		3.0	0.30	-	-	
	3.3 光害の抑制			3.0	0.20	-	-	
	1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70	-	-	
	2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	